

クラウドディア (コード 3607 東証・大証1部)

業績推移(連結) (予想数値は会社発表分) 配当性向は連結ベース。単位:百万円 % 円)

決算期	売上高		経常利益		一株当たり		配当性向	売上高 経常利益率
		伸び率		伸び率	純利益	配当		
08.8:1Q	3,353	+21.0	796	+42.9	13.1	-	-	23.7
09.8:1Q	3,740	+11.5	875	+9.9	116.7	-	-	23.4
08.8	11,760	+17.4	1,420	+45.1	75.1	25.0	33.3	12.1
09.8(予)	12,300	+4.6	1,720	+21.1	207.3	35.0~40.0	16.9~19.3	14.0

ウエディングドレスで首位

特色...ウエディングドレス首位。メーカー機能を軸に、卸売から直販(セルドレス)、レンタル、式場運営など、ブライダル・マーケットにおいて挙式・披露宴に関するすべての分野を網羅。

今期の第1四半期は増収増益に

式場運営収入などが拡大...09年8月期の第1四半期(08年9~11月)は、レンタル収入等の伸びや07年10月開業の挙式施設「アイネスヴィラノツェ オーシャンポートサイド」(大阪府泉佐野市)の貢献などから、売上高が前年同期比11.5%増、経常利益も同9.9%増と、前年同期に続いて増収増益になった。区分別売上高は、製・商品売上:13億600万円(前年同期比1.4%増)、レンタル収入等:17億8,600万円(同9.5%増)、式場運営収入:6億4,800万円(同49.7%増)。製・商品売上では、高価格帯商品「シェーナ・ドゥーノ」が引き続き好調で、戦略商品「ラ・ベルネージュ」(セルドレス)も販売数量増で堅調。レンタル収入等においては、国内レンタル収入等が前年同期比3.8%増、また、自社所有の「ダイヤモンドヘッド・アネラ・ガーデン・チャペル」の運営効率化推進も加わりハワイで受注回復が続くなど海外レンタル収入等は同28.0%増と大きく伸びた。式場運営収入については、07年8月期中(07年1~2月)に全面改装を実施した「アイネスヴィラノツェ 宝ヶ池」で前年同期を上回る施行数・受注数を確保したことに加え、本格稼働化の「アイネスヴィラノツェ オーシャンポートサイド」が全体の施行数および売上高の増加に大きく寄与した。

09年8月期の通期は過去最高益へ

増収、2ケタ経常増益へ...通期についても、レンタル収入中心にショップ事業部門が好調であることに加え、「アイネスヴィラノツェ オーシャンポートサイド」が年間フル寄与となることなどにより、増収、2ケタ経常増益、過去最高経常利益となる見通し。前期に計上した「役員退職慰労引当金」(3億9,500万円)などの特別損失がなくなるため、当期純利益は同176.0%増と大幅に拡大する見込み。通期の区分別売上見通しは、製・商品売上:51億6,000万円(前期比3.0%増)、レンタル収入等:53億円(同1.1%増)、式場運営収入:18億4,000万円(同21.7%増)。「アイネスヴィラノツェ オーシャンポートサイド」が年間フルに業績貢献してくる式場運営収入の伸びが大きくなりそうで、製・商品売上でも新ブランド「ジルスチュアート」「パービー ブライダル」「グランディーボ」が第2四半期・第3四半期以降の売上に貢献してくる見込み。

本レポートは、証券投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、証券の売買を勧誘する目的で作成したものではありません。株式の売買取引には、約定代金に対して手数料が必要となります。また、株式は、株価の変動により損失が生じる恐れがあります。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断でなさいますようお願い致します。本レポートは各種データに基づいて作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありませんので、予めご了承下さい。なお、本レポートの著作権は西村証券に帰属しており、電子的・機械的などの方法を問わず、無断で本レポートを引用または複製、転送することを禁じます。